



感 奮 ! 雄 志 魂

雄志中学校だより 27年 10月号



〒943-0119 上越市下池部 707

Tel. 025-523-2404

URL <http://www.yushi.jorne.ed.jp/>

平成27年度学校評価（中間評価）の報告

1学期末に実施しました学校評価につきまして、中間評価結果がまとまりましたのでご報告いたします。また、同様の資料を学校運営協議会にも提示し、ご意見等をいただきましたので、併せてご報告いたします。

肯定的な割合が高い → ☆☆ 90%以上 ☆ 80%以上

肯定的な割合が低い → ★★★ 50%以下 ★★ 60%以下 ★ 70%以下

【 生徒アンケート 】

* 数字は肯定的評価（当てはまる、だいたい当てはまる）の割合（%）		1年	2年	3年	全校	
自立	1 定期テストに向けて計画的に取り組むことができた。	86.2	63.9	53.1	68.5	★
	2 毎日70分以上(1年)・80分以上(2年)・90分以上(3年)主体的に家庭学習ができた。	89.7	80.3	38.8	71.4	
	3 持ち物や宿題などの忘れ物もせず、意欲的に授業に臨むことができた。	94.8	82.0	62.5	80.8	☆
共生	4 班活動、生徒会活動、学校行事等で自分の役割を果たそうと努めた。	96.6	90.2	91.7	92.8	☆☆
	5 学級では仲間と協力し合い、楽しく過ごすことができた。	100.0	90.2	91.7	94.0	☆☆
	6 積極的に「あいさつ運動」に参加し、あいさつをした。	91.4	54.1	57.1	67.9	★
	7 祭や小学校の運動会など地域の活動に積極的に参加した。	84.5	65.6	55.1	69.0	★
創造	8 体験活動（授業や行事を含む）のねらいを理解して学習（活動）に取り組むことができた。	100.0	86.9	83.3	90.4	☆☆
	9 体験活動（授業や行事を含む）を通して気づいたことや考えたことを日常生活に生かすよう心掛けた。	93.1	80.0	66.7	80.7	☆
	10 学習したこと、体験したこと、道徳の授業で気づいたことや考えたことを家族に伝えることができた。	51.7	44.3	50.0	48.5	★★★
	11 総合的な学習で学んだことや体験したことを通して、自分の生き方について考えを深めることができた。	91.4	78.7	66.7	79.6	
	12 日常生活において、自分の人権だけでなく他の人権を守るために、よく考え、判断して行動するよう心掛けた。	91.4	85.2	83.7	86.9	☆

【 保護者アンケート 】

* 数字は肯定的評価（当てはまる、だいたい当てはまる）の割合（%）		1年	2年	3年	全校	
1. お子様は、充実した学校生活を送っていると思われますか。		89.8	93.1	93.9	92.3	☆☆
2. 本校の教育目標は、お子様の成長に対する、保護者の方々の願いやご希望に合っていますか。		95.9	93.1	89.8	92.9	☆☆
3. 本校は、よりよい学校づくりに、熱意をもって努力していると思われますか。		93.9	89.7	75.5	86.5	☆
4. 本校の教職員は生徒に温かく、また時には生徒のために厳しく、適切に接していると思われますか。		83.7	84.5	65.3	78.2	

	1年	2年	3年	全校	
5. 本校の教職員は、保護者の方々に誠意をもって対応し、ご意見・ご相談に応じていると思われませんか。	81.6	87.9	77.6	82.7	☆
6. お子様の適性や進路について、十分な情報が保護者に提供され、生徒・保護者を交えた相談が適切に行われていると思いますか。	73.5	60.3	69.4	67.3	★
7. お子様は、現時点で、計画的な学習習慣が身についていると思われませんか。	59.2	39.7	26.5	41.7	★★★
8. お子様は、現時点で、ルールやマナーを守る意識が身についていると思われませんか。	87.8	84.5	87.8	86.5	☆
9. お子様は、現時点で、歯磨きや十分な睡眠など基本的な生活習慣が身についていると思われませんか。	79.6	77.6	69.4	75.6	
10. 本校の重点的取組について、十分な情報が得られていますか。	59.2	72.4	73.5	68.6	★
11. 生徒たちの授業や学校行事での様子について、十分な情報が得られていますか。	63.3	65.5	75.5	67.9	★
12. 生徒たちへの安全指導、不審者対策、緊急時の対応などについて、学校保護者間の打ち合わせと協力体制は、十分であると思われませんか。	75.5	79.3	71.4	75.6	
13. 本校の施設・設備は、充実していると思われませんか。	61.2	65.5	55.1	60.9	★
14. 将来のために学習の大切さがわかり、意欲的に学習に取り組んでいますか。	59.2	39.7	38.8	45.5	★★★
15. 自分の将来の夢や目標を持っていると思われませんか。	69.4	46.6	46.9	53.8	★★
16. 自分の個性や興味・関心を生かした進路の選択をしようとしていると思われませんか。	65.3	53.4	65.3	60.9	★
17. 定期テストに向け、計画的に学習していましたか。	65.3	51.7	42.9	53.2	★★
18. 毎日70分以上(1年)・80分以上(2年)・90分以上(3年)の家庭学習をしていましたか。	61.2	37.9	26.5	41.7	★★★
19. きまった時間に学習に取り組んでいましたか。	59.2	52.6	46.9	52.9	★★
20. 前日のうちに宿題を済ませ、授業に必要なものを準備していましたか。	75.5	63.8	51.0	63.5	★
21. お子様はご家庭で、家事の分担を担っていますか。	44.9	44.8	40.8	43.6	★★
22. いじめや差別など、人権にかかわる話題について親子で話すことがありますか。	65.3	74.1	75.5	71.8	
23. 雄志中学校の教育活動や推進状況に満足感をもっておられますか。	77.6	65.5	75.5	72.4	

生徒のアンケートより、学校で「仲間と協力しながら楽しく過ごせている」「班活動、生徒会活動、学校行事等で自分の役割を果たそうと努めた」「体験活動（授業や行事を含む）のねらいを理解して学習（活動）に取り組むことができた」などの評価が高く、充実感をもって楽しく学校生活を送っている生徒が多いことが伺えます。保護者のアンケートでも「充実した学校生活を送っている」との評価が高い結果となっています。また、体験を通して他とのかかわりあいを重視している当校において、「自己的人権だけでなく他の人権を守るために、よく考え、判断して行動するよう心掛けた」生徒の割合が高くなっていることは成果ととらえ、より内容を充実させていきたいと考えます。

しかし、一方では定期テストに向けた取組や家庭学習の時間など、学習に対する努力の評価が生徒のアンケートでやや低く、保護者から見ての学習意欲や家庭学習の努力の評価はかなり低いものとなっています。今年度、学習への意欲の喚起や家庭学習習慣の定着を目指して、授業改善や自主学習への取組の支援を継続的に行ってきており、一部向上も見られますが、成果が十分とは言えない状況です。

雄志中学校では、教育課程の中心にキャリア教育を据え、すべての教育活動のねらいと活動後の評価にキャリア教育の視点を取り入れています。平成26年度からは「自立」「共生」「創造」の3つのプログラムを構成し、職員がいずれかに所属して教育活動を進めています。

- | |
|--|
| ①「自立」…自分の将来に目標を持ち、主体的に学習に励む生徒（学習指導）
②「共生」…自己の役割と責任を自覚した言動を取れる生徒（特別活動、生徒指導）
③「創造」…社会や地域の発展に寄与しようとする生徒（道徳、総合的な学習の時間） |
|--|

それぞれのプログラムで目標値を設定して教育活動の評価を行っています。

今回の学校評価について、この3つのプログラムの部会で分析と改善策について検討し、職員全員で共通理解して取組を進めています。以下にその分析と改善策の一部を紹介します。

【自立プログラム】

①授業が分かりやすい・分かるとする生徒を80%以上とする

分析結果 全教科平均で94.4%。「とてもよく分かる」との回答割合も72.2%に上りました。

改善策 今後も「分かりやすい授業づくり」を目指した授業改善の継続

②定期テストに向けて計画的に学習に取り組む生徒を80%以上にする

分析結果 1年生は80%以上を達成。2,3年生では48%~71%でした。

改善策 ・学習計画指導の充実→デイリーライフへの帰宅後の学習予定記入
・自主勉強指導→教科部で早めに大まかなテスト範囲を通知し、学習指導。

③学年目標の達成に向け、自主学習ノートを用いて、主体的に家庭学習をする生徒を80%以上にする

分析結果 3学級で80%以上を達成。3年生では約40%でした。

改善策 ・「取り組むことが当たり前」となるような雰囲気作り
→「全校体制」でのこまめなチェックと声掛け

④意欲的に授業に取り組む生徒が80%以上になる。

分析結果 1年生で90%以上、2年生でほぼ80%を達成。3年生では70%未満でした。

改善策 ・意欲的に取り組めなかった生徒への個別対応→教育カウンセリングの実施
・ほめる授業、認める授業の実践→誰にでも分かる授業づくり（授業改革）
・定期テストにかかわらず、放課後学習による学力補充の取組

【共生プログラム】

①係活動や給食当番、清掃活動など、学級の一員としての自覚をもち、自分の役割を果たした生徒が90%以上になる

分析結果 目標値を上回る92.8%の達成率でした。

改善策 ・自分の果たしている役割が学級でどう役立っているかというつながりの意識化
・教師から生徒への励ましだけでなく、生徒同士の高め合い、認め合いの実践
(例) ありがとうカードやよいところ探しなど短学活で認め合う、など

②学級活動で、仲間と協力して仕事に取り組むことができた生徒が80%以上になる

分析結果 「仲間と協力し合い、楽しく過ごすことができた」に対して「当てはまる」「だいたい当てはまる」と答えた生徒95.2%。2・3年生で各学級2~6名の生徒が「当てはまらない」と答えています。

改善策 ・今後も一人一躍を明確にした学級経営と、互いの取組を認め合う雰囲気づくりの継続

③生徒会活動で責任をもって自分の役割を果たした生徒が80%以上になる

分析結果 生徒会の自己評価アンケートより「よくできた」「まあまあできた」と答えた生徒93.4%でした。

改善策 ・後期は特に体育祭などの特別活動だけでなく、日常活動での役割の明確化、当番活動などのチェック体制

④積極的に「あいさつ運動」に参加し、あいさつをした生徒が80%以上になる

分析結果 「当てはまる」「だいたい当てはまる」と答えた生徒は69.4%でした。1年生は91.3%と高い割合を示しました。

改善策 ・毎月10日の応援団や野球部、生徒会本部といった生徒玄関でのあいさつ運動
→他の部活動や学級単位でも実施
・行事だけでなく、普段からの生徒同士のあいさつや授業時のあいさつ等の意識化
・あいさつの日の前日の昼の放送での生徒からの呼び掛け
・生徒会本部を中心にした部長会による部活動単位での取組

⑤祭りや小学校の運動会など地域の活動に積極的に参加した生徒が80%以上になる

分析結果 「当てはまる」「だいたい当てはまる」と答えた生徒は69.4%でした。
1年生は84.4%と高い割合を示しました。

改善策 ・夏休み中の地域行事への参加等への学級での呼び掛け
・中学生が地域で役立っている、地域をつくっている一員であることの意識化
・道徳・学活等で奉仕活動や社会貢献の意識の醸成

【創造プログラム】

①学習や体験活動のねらいを理解し、活動を通して学んだことや考えたことを日常生活に生かそうとする 意欲を高めることができた生徒が80%以上になる

分析結果 「ねらいを理解して取り組む」という視点では概ね目標値を達成しています。全教育活動でその活動やそのねらいを十分に説明している成果と考えられます。「気づいたこと」「考えたことを日常生活に生かす」という視点において、1年生は目標値を達成していますが、1・3年生では学級間に差が見られます。

- 改善策**
- ・「ねらい」の十分な説明の継続
 - ・活動を通して「どんな姿になるか」について具体的に生徒がイメージできる工夫
 - ・キャリアの視点を意識した取組
 - ・「学びを日常生活に生かす」ことができるような手立て
(例・デイリーライフでの声掛け、生徒の自主性に任せた係活動など)
 - ・生徒の実践を褒める場面

②学習や体験活動、道徳の授業で学んだことや考えたことを家族や地域の人に発信し、語り合うことが できた生徒が80%以上になる

分析結果 学級間に差がある状況です。生徒が自分から発信することができない状況であるため、目標値に至らなかったと考えられます。

- 改善策**
- ・体育祭や音楽祭、心の輪をつくる会等の後の道徳授業で、学びを家庭や地域へ発信するためのワークシートに「保護者コメント欄」を設定
→たより等で掲載し、家庭や地域で話題の一つにするきっかけに
 - ・日常の教科の学習や総合の学習、道徳の学びなどの情報発信

③総合的な学習の時間で学んだことや体験したことを通して自分の生き方について考えを深めることが できた生徒が80%以上になる

分析結果 3年生では目標値に達しませんでした。1年生は達成しています。「生き方を考える」＝「進路決定」という縛りを想像した生徒が多かったのではないかと考えられます。

1学期の総合的な学習の時間では調査活動や体験的活動が多かったため、じっくりと自分の未来や今後の過ごし方を考える機会がなかったのではないかと考えられます。

- 改善策**
- ・活動の振り返りの際「将来どんな自分になりたいか」「今の自分に取り入れたいこと」という点で記述させるようなシートの活用

④日常生活において自分の人権を守るとともに、他人の人権を守るために、よく考え、判断して行動する よう心掛けた生徒が80%以上になる

分析結果 概ね目標値を達成しています。しかし、日常生活において「身近な人権」を理解し、意識して生活しているとは言えないと考えられます。(授業中の私語、悪口の書き込み、相手を尊重しない言葉などが学校生活で多々見られます)

- 改善策**
- ・11月の人権強調週間での同和教育を核とした授業実践
 - ・ワークシートには保護者からのコメント欄を設け、家庭でも話題にしてもらうようたより等で案内
 - ・「十分達成した」と答える生徒を80%以上にするのを追加目標
→日常生活の中で「自分も相手も大切にする」視点での指導

【学校運営協議会での質問・意見より】

10月2日(金)に授業参観後、第2回学校運営協議会が開かれました。学校評価の結果についてご意見等をいただきましたので、主なものを紹介します。

- ・学習時間が少ないことへの対策は？
 - ・宿題はちゃんと出ているか？学習内容の復習の状況は？
 - ・家庭学習の習慣をどう身に付けさせるか？学習方法が分かっているのか？
- 小学校から学習習慣をしっかりと身に付けさせるべき。
- 分からない生徒、寝ている生徒を引き上げる丁寧な指導をお願いしたい。
- SNS等の使い方は社会問題であり、指導する必要がある。
- 親も家での勉強を見てあげるべき。
- 学習の必要性を感じるような手立てを講じるべき。(先輩から話を聞くなど)

【保護者アンケート自由記述より】

- ・暑い時期に少しでも授業に集中できるように扇風機などを教室に設置して欲しい。(熱中症対策としても)
- ・エアコン設置、もしくは扇風機の台数を増やしてください。暑い中の授業は集中できません。
- ・エアコンをつけてほしいです。
- ・最近の暑さはひどいのですぐにはむりでしょうか。冷房があると助かると思います。
- 上越市立小中学校の冷房状況は、保健室、図書室、コンピューター室等への設置を進めているところで普通教室への設置の予定は今のところありません。(今後、雄志中は図書室にも冷房設置予定です。)今年度の夏、普通教室には壁に扇風機を設置してもらいました。
- ・いじめの SOS だけは見逃さないでください。
- ・最近1年生女子が荒れている様子で、心配もあるのでよく見てあげてください。よろしくお願いします。
- ・岩手で悲惨なニュースがありました。正直者が馬鹿を見ないよう、家でも徹底してディリーライフをチェックいたします。高校になるともっともっと大変なので今から指導してまいります。
- 1学期に1年生の女子間で実際に人間関係のトラブルがあり、臨時学年保護者会を開いて状況や今後の指導について説明させていただきました。今後も生活アンケートや教育相談等も活用しながら全職員で生徒の学校生活の様子をよく見ていきます。また、問題があった場合、即時対応いたします。
- ・定期テストのフォローアップが不明確である。昔よりテストの回数が減ったのだから、力を入れてほしい。見直しのくせを身につけて欲しい。
- 定期テストに向けての取組を教科の授業で指導したり、学年学級で家庭でのテスト準備計画の作成を支援したりしています。また、定期テスト前には放課後の学習会を行っています。今後はテストにかかわらず、放課後の補充学習等も計画しています。
- ・いろいろと時代は変わっていますし、子どもたちの環境も変わってきています。親の時代とは違うとは思いますが、根本でのルールや気持ちなどは変わらないと思うのです。若い親の方々の別な考えもあるかもしれませんが、昔ながらの目上の者への敬意などを教えることはできないのでしょうか。目上の者への敬意などが無いから人との関わりもうまく持てないのでは？と思ってしまいます。
- ご意見ありがとうございます。学校でも言葉環境を整えることを大切だと考えています。いろいろな場面で目上の人に対する言葉づかいなど、教えるべきは教えていきます。学校だけでは身につかないことであり、ご家庭でもご指導をお願いします。
- ・偏見をもって子どもたちに接しないでほしい。
- ・特定の子どもに対して、間違った方向での配慮があると感じた事がある。まわりの子どもも納得していない様子があるので、声をきちんとくみあげて欲しい。
- ・廊下ですれちがうたびに足を踏まれる。又、他の生徒には身体的な理由で暴言を吐かれる。毎日のように不満を口にしていますが、果たして事実はどうなのか知りたいです。言われる理由が知りたいです。月末アンケートに書いても何の反応もないことに不満を抱いているようです。
- ご意見ありがとうございます。ご指摘を真摯に受け止め、子どもの考えを十分に聞いた上で、不公平感等のないよう支援するよう配慮いたします。
- ・どの部活も市内大会の結果が残念な結果でしたので、部活動強化をお願いしたいと思います。
- ・入学してからまだ3ヶ月くらいなので、学校の質問に関してわからないことが多いので厳しめの評価になってしまいました。すみません。(もう少し部活に力を入れてほしいです)
- 部活動については、競技の専門の職員が少なかったり、他校との兼務の職員が増えた分、放課後の活動に従事できる職員が減ったりとスタッフが十分でない状況です。子どもたちのやる気に応えるためにも、場合によっては外部指導者の力も借りながら指導を充実させていきたいと考えます。
- ・小学校の行事でのあいさつ運動や運動会競技への参加等、地域の子どもとして地域を盛り上げている様子が見られてとても良かったと思う。
- 自分を育ててくれた小学校や地域に貢献したいという気持ちを子どもたちはもっています。今年度の生徒会の活動目標にもそれが掲げられています。今後もさまざまな体験を通してその気持ちを育てていきたいと考えます。
- ・朝練の際、時間もないことですので、以前のように体操着で行ってはいけなんでしょうか？(男子)
- 登下校時を含めて学校生活は基本的に制服であるとの原則に立ち返り、指導しています。女子については自転車乗車の安全面から体操着登校を認めていますが、男子についても検討いたします。
- ・進路の説明をできれば、もう少し早くして頂けるとありがたいです。
- ・親子共々、親身になって頂き、助けられています。進路のこともあるので、不安ですが、よろしくお願いします。
- ・3年ですが、まだ、進路の話をしていません。これから面談がありますので、色々と相談していけると良いです。よろしくおねがいいたします。

・家庭学習を教科の成績にも反映してくださるのは、やる気につながると思います。進路では、高校により職業選択が決まってくると思います。普通科ではない職業科の卒業後の進路の情報を保護者にも教えていただきたいです。

→学校ではキャリア教育の視点から進路選択について指導しています。高校に入ることが目的ではなく、自分の将来を見据え、高校で何をするか、目的をもって進学できるよう指導していきます。

ご指摘のように、進路に関する情報をたより等で早めに提供するように配慮いたします。

・進学後まだ間もない為、「十分」という質問に対して確実な回答ができません。子どもとの日々の会話や態度から回答しました。

・毎年毎年、こんなことを聞かれてもわかりません。

→アンケートへのご協力ありがとうございます。当校のアンケートの回収率はほぼ 100%であり、感謝申し上げます。保護者の皆様の率直なご意見を教育活動の充実のために役立てていきたいと考えます。今後ともよろしく願いいたします。

【雄志中学校の学力の状況について】

Web配信テストの結果より

Web配信テストとは、毎月新潟県内の公立中学校の生徒が、インターネットを通じて配信される国語、数学、英語の3教科の共通の問題に解答します。そして、その結果を学力実態の客観的把握の参考にするものです。各教科とも全部で10問出題され、表の数値は正解数の平均を示したものです。

今年度の傾向として

・雄志中の平均正答数が県平均以上の回数（全学年、全教科）は33項目中10項目（30.3%）とやや低い値となっています。（1年生：1項目 2年生：8項目 3年生：1項目 *1年生の県平均が出ていない3回分を除く）

・雄志中で正答数が県平均以上になった生徒の割合が50%以上（半数以上の生徒が県平均以上）となった回数は33項目中21項目（63.6%）となり、こちらはやや高い値を示しています。

（1年生：9項目 2年生：9項目 3年生：3項目 *1年生の県平均が出ていない3回分を除く）

以上のことから、学習内容が分かっている生徒の割合は低くはないものの、分からない生徒の得点がかなり低いという傾向が見られます。今後、学習が苦手な生徒への支援がより必要であることを示しています。

全国学力・学習状況調査（3年生 4/21 調査）より

今年度の4月に全国の中学校3年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果では、残念ながらすべての教科で新潟県と全国の平均正答率を下回りました。特に数学と理科において力不足の傾向が見られました。昨年度と比べても大きく下回る結果となりました。学校運営協議会では生徒アンケートに見られるように、家庭学習の時間がかなり足りないのではないかとのご指摘をいただきました。学校としてはこの客観的事実を厳しく受け止め、3年生を中心に授業改善や補充学習会による学力定着等の取組を進めていきます。

Web配信問題解答の状況			*数値は正答数(10問中)								
			1 年			2 年			3 年		
			国語	数学	英語	国語	数学	英語	国語	数学	英語
5月	雄志中		6.4	6.8	7.2	7.8	6.2	6.3	7.1	6.1	5.9
	新潟県		6.8	6.9	-	7.5	6.2	5.9	7.1	6.7	6.9
	県平均との比較		-0.4	-0.1		0.3	0	0.4	0	-0.6	-1
	県平均を上回った割合		56.9	53.4	-	61.6	45.2	64.9	48.8	59.4	40.4
6月	雄志中		7.9	7.3	7	6.9	5.9	6	6.3	5.8	5.2
	新潟県		8	7.5	-	7	6.5	6.5	6.8	7	7
	県平均との比較		-0.1	-0.2		-0.1	-0.6	-0.5	-0.5	-1.2	-1.8
	県平均を上回った割合		62.6	51.9	-	58.1	49.1	45.5	46.7	42.5	36.1
7月	雄志中		6.4	6.5	6.7	8.2	6.4	6.1	7.3	6.3	6.1
	新潟県		6.9	7	-	7.5	6.2	5.9	7.1	6.7	6.9
	県平均との比較		-0.5	-0.5		0.7	0.2	0.2	0.2	-0.4	-0.8
	県平均を上回った割合		58.9	55.6	-	70.3	57.8	61.5	54.7	58.6	49.7
9月	雄志中		7.3	5.5	7.7	7.2	7	6.8	7	5.9	7.1
	新潟県		7.3	5.9	7.8	7.1	7	6.9	7.7	6.9	7.7
	県平均との比較		0	-0.4	-0.1	0.1	0	-0.1	-0.7	-1	-0.6
	県平均を上回った割合		56.9	53.4	67.2	56.9	63.8	53.4	40.4	44.6	48.8
			県平均を上回った割合が50%以上								

平均正答率(%)					
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
新潟県	76	66	64.4	42.2	52.1
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53
雄志中	少し下	少し下	さらに下	さらに下	さらに下

